

2019年5月1日
第119号

発行：日本臨床検査技師連盟
発行責任者：楢山 広美
編集担当者：中井 規隆

日本臨床検査技師連盟ニュース

◆◆連盟ニュース◆◆

今号の主な内容

- ◇ 統一地方選挙について
- ◇ 小川しんじ後援会加入状況
- ◇ 国政報告会について
- ◇ 訃報

統一地方選挙の結果について

前号でお知らせしましたとおり、統一地方選挙が実施され、当連盟では臨床検査技師の資格をお持ちの3名の候補者とその他関係者1名を支援して見事3名の方が当選されました。ここにお祝い申し上げます。

また、後日連盟へ連絡があり、臨床検査技師である埼玉県熊谷市議会議員選挙に田中 正氏が当選したことの情報が入り祝電の対応をいたしました。

選挙名	候補者	結果
宮崎県議会議員	内田理佐氏	当選
福岡県議会議員	笠 和彦氏	当選
京都府向日市長	安田 守氏	当選
福岡県糸田町長	安村英行氏	落選
熊谷市議会議員	田中 正氏	当選



京都府支部から京都府向日市長候補者訪問

連盟活動

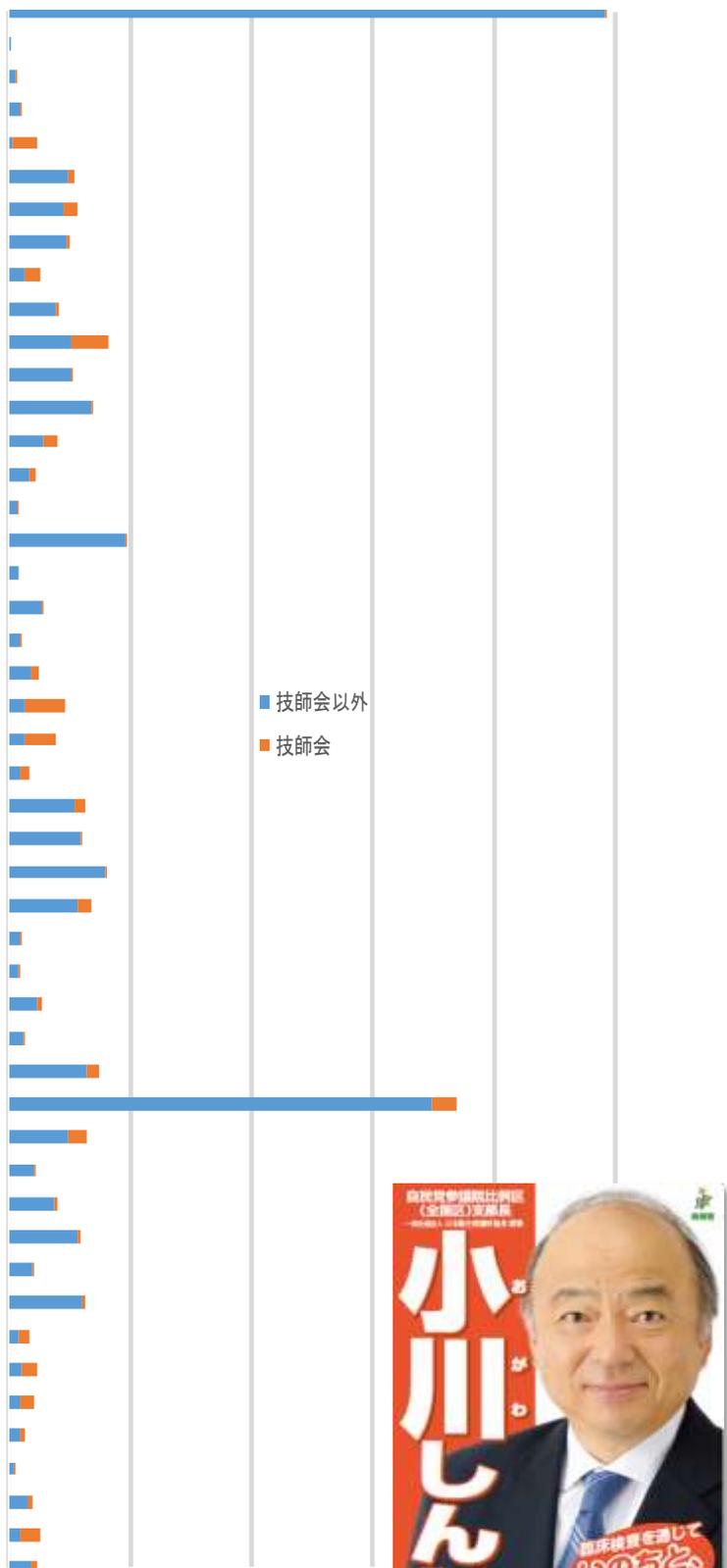
- 各支部において小川しんじ候補者の講演の場を各衛生検査所協会と連携して進めている。
また、小川しんじ後援会への入会を各会員へ呼びかけています。
- 4月3日(水)自由民主党 各種団体・企業合同決起大会への出席
- 4月10日(水)天皇陛下ご御即位三十年奉祝感謝の集い



小川しんじ後援会 申込状況 4月26日現在

日本臨床検査技師連盟においては、小川しんじ後援会入会者30,000名を目標に各都道府県に会員に応じた入会目標をお願いしていますが、4月26日現在の加入状況は次の通りです。まだまだ目標に達していませんので、引き続きご協力をお願いします。

都道府県	技師会以外	技師会
北海道	4,914	1
青森県	13	
岩手県	56	2
宮城県	86	4
秋田県	24	204
山形県	487	46
福島県	447	115
茨城県	476	24
栃木県	132	121
群馬県	378	27
埼玉県	517	305
千葉県	514	3
東京都	677	18
神奈川県	284	111
新潟県	171	43
富山県	65	2
石川県	961	2
福井県	81	
山梨県	267	10
長野県	91	12
岐阜県	178	67
静岡県	126	332
愛知県	126	258
三重県	84	80
滋賀県	541	85
京都府	592	12
大阪府	789	9
兵庫県	566	112
奈良県	85	1
和歌山県	77	3
鳥取県	236	37
島根県	112	4
岡山県	638	107
広島県	3,494	197
山口県	485	149
徳島県	201	1
香川県	373	20
愛媛県	566	20
高知県	198	1
福岡県	603	18
佐賀県	73	96
長崎県	101	132
熊本県	92	111
大分県	94	33
宮崎県	43	8
鹿児島県	156	39
沖縄県	93	158
?	173	54
総計	21,536	3,194





第68回日本医学検査学会



財務大臣政務官参議院議員 宮島喜文国政報告会開催



令和元年 **5月18日** (土)



会 場 : シーモールパレス3階ルビー

時 間 : 午後1時30分から同2時30分まで

皆様方が日頃知ることの出来ない国会の状況や臨床検査技師を取り囲む医療提供体制の変化など、令和の時代が始まり第4次産業革命と言われるIT、AI、IoTの時代を生き抜くためには何が必要か。



主催 日本臨床検査技師連盟

訃報

初代連盟会長 岩田 進氏(享年80歳)が、平成31年4月12日未明に逝去されました。

連盟会員各位にお知らせいたしますと共に、ここに謹んでお悔やみ申し上げます。

故 岩田 進 元技師連盟会長を偲んで

岩田 進氏のご逝去にあたり、日本臨床検査技師連盟を代表して、謹んでお悔やみの言葉を申し上げます。

故 岩田 進氏は、平成10年7月16日日本臨床検査技師連盟設立から約6年間に亘り技師連盟会長を務められました。氏は、日臨技法改正推進対策委員会の委員を務められ、法改正運動とそれに関わる厚生省へ要望書を提出する政治的取り組みをされました。この時、法改正の行政への要望にも限界があり、政治の力の大きさを痛感され、日臨技法改正推進対策委員会において政治連盟結成に向け検討を重ね、平成10年7月16日の日本臨床検査技師連盟設立には多大なるご尽力をされました。その後、議員連盟「臨床検査技師問題議員懇談会幹事会」を発足させ、会長に橋本龍太郎元内閣総理大臣をはじめ、蒼々たる議員にお願いし快諾を得、当会の政治的活動の窓口としてスタートをさせました。平成15年には、「自由民主党臨床検査技師制度改革議員連盟」が立ち上がりました。この間、氏は、平成14年度に厚生労働省の中に設置された「臨床検査技師並びに衛生検査技師あり方検討会」に委員として4回出席されました。永年の念願であった平成17年の法改正「臨床検査技師等に関する法律」は、当連盟が議員立法として法改正を果たした最初の法案となり、今後更に検討を加えることを示唆した附帯決議が付与されたことは大きな成果でありました。

氏は、政治活動に重きを置き牽引され、当連盟の組織強化に力を発揮されました。平成11年には「日本臨床検査技師連盟だより」の第1号を発行し、平成13年には当連盟のホームページを作成する等情報発信を推進されました。当連盟の発展と会務の円滑な遂行にご尽力いただくとともに、連盟活動を通じて臨床検査技師の地位向上に大きく貢献されました。

現連盟執行部は、氏の意味を引継ぎ、尚一層の努力を重ね、国民の医療を守るべき役目を果たす所存であることをお誓いいたします。

氏のご冥福をお祈り申し上げます。

合 掌



日本臨床検査技師連盟 代表 梶山広美